



府連通信

2024年3月号
 日本中国友好協会
 大阪府連合会
 〒530-0013
 大阪市北区
 芝田2-3-19
 東洋ビル本館207
 TEL06-6372-8131
 FAX06-6372-8132
 郵便振替口座
 00970-5-8978
 E-mail:info
 @jcfaosaka.org
 ホームページ
 http://
 jcfaosaka.org/

府連理事会 大会まで推進月間を提案

各支部から多彩な活動を発言

大阪府連第二回理事会在が2月25日午後、国労大阪会館で19名が参加して開催されました。議長に中河内支部の浜正幸さんを選出し、山本恒人副会長が開会の挨拶を行いました。11月の第1回理事会以降の活動報告と6月の全国大会までの「仲間づくり推進月間」の取り組みを松尾豊理事長が提案しました。発言では「帰国者署名目標は5月までに二千筆に」「昨年の北東アジア平和と友好の旅で台湾訪問した」「太極拳の普及活動はコロナ禍を乗り越えて全国的にも研修会を実施できるようなった」「きりえ講座をぜひ府連主催で開催を」「第15回中国百科検定に向けて対策講座」「初級はこれで合格」の開催を」「西支部は毎月行事を実施している」「中河内支部は支部役員会の定例開催と中国語講座や楽器の練習をしている」「堺支部は毎月他団体との共催行事を計画している」「城北支部



は行事の開催と帰国者署名にとりくみ、10月の支部総会までに会員拡大を」「富田林支部は大坂春節祭に堺支部と出店した」「女性会員は女性部の活動に参加を、学習会参加者が会員に」など発言が続き、府連財政についても集中論議し、報告と提案を確認しました。(近藤 好幸)

中国帰国者2世 生活支援署名を

「中国帰国者2世の生活支援等を求める請願署名」の追加目標が決まりました。23年8月30日時点の5156筆を二次の到達として(第一次5135筆)、そこから新たに2千筆を追加目標とします。大阪府連は一次目標、二次目標とも達成しましたが、10万目標達成のため頑張ります。城北支部は300筆の追加目標を定め、186筆を獲得しています。すべての支部が追加目標を持ち運動を進ませましょう。6月10日の国会請願に合わせ、締め切りを5月末とします。昨年7月厚労省は中国残留邦

中河内支部 多彩な活動で会員拡大 中国語講座や河内の歴史を学ぶ会

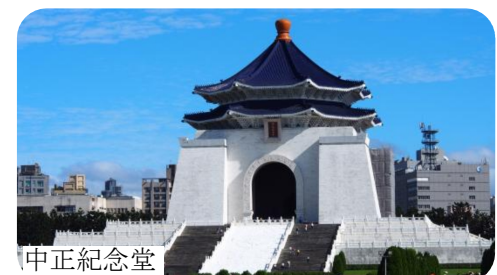
中河内支部役員会で以下のことを決めて取り組んでいます。中国語講座を開催して2年近くになりました。2時から1時間30分、講師は副支部長の小部修さん、時々ジョークの応答も入り、なごやかな雰囲気の良い教室です。続いて楽器の練習は、新たにフルートやハンドピアノ、横笛も加わりあつという間のひとときです。河内の歴史を学ぶ会も続いています。3月には八尾・東大阪の古戦場めぐりを予定しています。百科検定は試験日の4カ月前から3回、コースごとに学習会を計画し、合格された方からは大変好評です。次は全国大会に向けての仲間づくりですが、支部は年間10名

人等及びその家族に対する地域生活支援事業について国庫補助金を大幅に減額しました。そのため自治体によっては現行事業の継続が困難として事業の見直しをせざるを得なくなりました。すでに実施している「地域における中国残留邦人等支援ネットワーク事業」について下半期以降は実施を見送り「自立支援通訳派遣事業」についても通訳派遣の対象要件を見直さざるを得ない自治体もありました。国庫補助金は減額時以前に戻し拡充させるよう3月15日の厚労省との交渉に参加しましょう。オンライン可。(石井 勉)

ビギナーズ台湾 第6回 民主化の始まり 独裁政治批判をかわす「十大建設」

蒋介石にかわって実質的に政治を行っていた長男の蔣経国は、政治的に国際社会から孤立しても、経済、技術、文化などでは関係を維持していこうとしました。日本と台湾の間では日本側に「日本台湾交流協会」、台湾側に「台湾日本関係協会(後に「台北駐日経済文化代表処」と改称)」という非政府機関を設け、現在に至っています。

政治の面では戒厳令が敷かれ憲法が停止されていました。中華民国憲法では、議会の上にも最高決定機関である国民大会があり、しかしその代表は、中華民国が大陸に本拠地を置いていた1947年に選出されたまま改選されずに、無期限に任期が延長されていました。そうすること、中華民国憲法に即した正しい政治を行なっていることを示したのです。



台湾では大陸出身者(外省人)しか政治に参加できなかったのですが、台湾出身者(本省人)の参政要求を拒み続けることができませんでした。また議員の高齢化も進んだため、蔣経国は台湾島を中心とする支配領域で選挙を行なうこととし、1969年になって欠員補充欠選挙が行われます。非改選議員の地位はそのままに、欠員補充選挙が行われても国民党体制を揺るがすことはありませんでした。しかし議員の欠員補充や定員増加を徐々に進める中で民主化の機運が進んでいきました。1972年には国民大会などの全面改選の要求が起こります。戒厳令の下、国民党以外の政党は認められていませんでしたが、社会の変革を求める人たちは国民党の支配が台湾の変革を妨げていると理解し、独自の政治勢力を作ろうとしました。この政治勢力を「党外」と呼びます。党外の運動は広がっていき、1977年の地方選挙では党外の人々が地方政治に進出し、そして中央政治にも進出していく準備を始めます。(高田 佳音)

行事案内

- 3月23日 2時から 9条連・近畿学習会 「台湾有事」は本場にあるのか 講師 山本恒人府連副会長 P L P 会館4階中会議室
- 3月27日 2時から 中国百科検定初級講座 講師 高田佳音子 府連教室
- 3月24日 2時から 第2期 漢詩漢文講座 「陶淵明」魅力再発見 講師は 下定雅弘 日本杜甫学会前会長 国労大阪会館 全4回参加を
- 3月30日 2時から 戦争展プレ企画 国労大阪会館 万人抗問題講演・学習会 講師 青木茂さん 主催 日中大阪府連、堺支部 協賛 撫順の奇蹟を受け継ぐ会
- 4月14日 9時45分から 「光明池の歴史を探る 光明池 工事と朝鮮人労働者」学習会 堺市南区城山台フラインプラザ大阪
- 4月27日から28日 「アジアから問われる 日本の戦争展」 あべの市民学習センター
- 6月8日 9日 第73回 日中全国大会 東京 両国KFCホール
- 7月7日 1時半から 第70回日中大阪府連大会 国労大阪会館
- 7月13日 3時から 第15回中国百科検定 初級・3級・2級 能登半島地震被災者 救援募金は府連まで 本部でまとめて能登に送ります

富田林支部「上海焼きそば」を販売

日中友好の看板 効果は絶大

事の始まりは去年、春節祭にでいる日本人の私達に『上海炒みんなで参加した時でした。来 麵』の発音を笑顔で訂正して下年は富田林支部としてブースでさったり、さんざん話をして私参加したいと。今年は稲村副支は上海人だから買わないと行っ部長の音頭で「上海焼きそば」てしまった人、美味しかったからと戻って来られた日本販売を決意しました。



準備は結局稲村さんが全部され、試作はみんなで味見し、シフトもでき当日を迎えました。2月9日の初日は平日の事もあり来場者も少なく、厳しい滑り出しでしたが、2日目3日目でやっと手を止められない忙しさになりました。若い女性の新入会に繋がりました。屋台には府連事務局や、各支部、女性部の皆さんが、激になっただけでなく、たくさん励に来店されると、ブース内の人の繋がりが持てたよい機会となりました。

言葉を交わし一緒に笑い、友好を肌で感じ嬉しい体験となりました。その効果は絶大でした。言葉は交わし一緒に笑い、友好を肌で感じ嬉しい体験となりました。その効果は絶大でした。言葉は交わし一緒に笑い、友好を肌で感じ嬉しい体験となりました。その効果は絶大でした。

太極拳陳式講習会

コロナ禍のなか「あせらず・あわてず・あきらめない」を合言葉に始めた西支部陳式太極拳講習会も第4期(一期10回)を終わろうとしています。



陳式太極拳は中国の太極拳諸流派のルーツとされています。太極拳と言えは、お年寄りのゆっくりにした健康体操と思われがちですが、螺旋運動を主として早い動作とゆっく

城北支部 春節祭に8名が参加

2月11日天王寺公園「大阪春節祭」に城北支部は8名が参加しました。日曜日ということもあって、すごい人ばかりでした。舞台の表演を見たあと、富田林支部が出演した上海焼きそばを仕入れて食事しました。

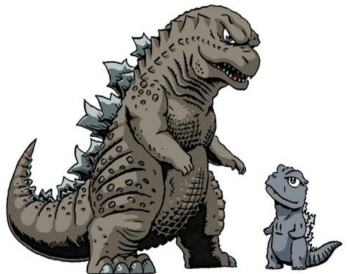


屋台には「日本中国友好協会大阪府連合会」ののぼりが人目を引いていました。そこで一旦散会して、城北支部のチョイワルじいさん四人組は西成の中国人が経営する「カラオケ居酒屋」に場所を移して日本語、中国語の歌を競いました。

西支部2月行事 映画「ゴジラ」を鑑賞

西支部2月行事は映画「ゴジラ」を鑑賞しました。本作品を観て、まず最近のゴジラ作品とは趣の異なることに驚いたのが第一印象で、単なる娯楽映画とは違う、何か真剣に訴えかけるものを感じました。

昭和29年という時代に破格の1億円をかけて製作されており、白黒映画であるがゆえに、いつそう奇才円谷英二監督の特撮効果が光る作品となっています。孤高の天才科学者名優志村喬が最後に



百科検定全クラスを終了 学ぶことは楽しい

昨年12月に受けた試験(特級政治経済)で、百科検定の全クラスが終了しました。3級から始めて7年近くになりますが楽しい7年でした。80歳を超えても学ぶことは楽しく、受験は適度な刺激でした。初回3級に合格した時は幸運にも副賞として中国行きの航空券2枚を贈呈してもらいました。

但し出発は成田発朝一番、帰国は成田着夜の最終便で、それぞれ成田周辺のホテルに泊まらなければならず、宿泊費と大阪から成田までの往復運賃を合わせると航空券以上かかることがわかり、残念ながらこの副賞はお断りすることにしました。その後合格のたびに頂いた副賞は扇子やキイホルダーなどでしたが、今も結構重宝に使わせていただいています。中国の歴史や文化を学んでい

女性部 つながりを大切に5名が入会

女性部では昨年3月から、学習会・中国文化をもっと知ろう「ラブリー中国・中国料理と文化、風俗習慣」を6回に渡り学習してきました。



学習会に毎回参加されている方が中国百科検定に挑戦されて見事合格しました。試験会場で学習会に誘って頂くなど、とても積極的に働きかけて頂いています。女性部の取り組みや繋がりで、この間他府県を含む5名の方が入会されました。3月からは新

第1回3月17日 1時半から 大阪府連205号室